平成３０年　３月　６日
青森河川国道事務所
青　　森　　県

第７回奥入瀬渓流利活用検討委員会の開催について

■「奥入瀬渓流」は、我が国が世界に誇る貴重な自然環境や美しい自然景観を有しており、後世に守り伝えていかなければならない国民共有の財産です。
■国民の貴重な財産である奥入瀬渓流の自然保護と利活用を両立させる交通マネジメントなど、渓流に並行している国道１０２号の利活用策を検討することを目的に、平成２５年１０月、奥入瀬渓流利活用検討委員会を設立しました。
■第７回目となる委員会では「交通マネジメント等に関する進め方」として、例年開催しているマイカー規制のほか、今年度より新たに取り組んだ「モビリティ・マネジメント」についての結果報告と来年度実施方針、今年度策定予定の「奥入瀬ビジョン」に関する内容について意見交換を行うため、下記のとおり委員会を開催します。

記

１.日時　：　平成３０年３月８日（木）１３：３０～１５：３０

２.場所　：　サン・ロイヤルとわだ　２階　雲龍の間

３.議事　：　１）交通マネジメント等に関する進め方
　　２）奥入瀬ビジョンについて
　　３）今後のスケジュール（案）

４.委員名簿　：　別紙１参照

５．その他　：　会議は公開で行いますが、カメラ撮り等は、冒頭から挨拶までとします
　　なお、会場の都合により一般の方の傍聴はできません。

＜記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙＞

問い合わせ先
【奥入瀬渓流利活用検討委員会　事務局】

国土交通省 東北地方整備局　青森河川国道事務所　（直通）017-734-4570
調査第二課長　相馬（そうま）　弘文（ひろふみ）　（内線 451）

青森県 県土整備部 道路課　（直通）017-734-9651
整備推進ｸﾞﾙｰﾌﾟﾏﾈｰｼﾞｬｰ　田中（たなか）　仁司（ひとし）　（内線 6712）

別紙１

奥入瀬渓流利活用検討委員会

委　員　名　簿

氏名	所属・役職等
石田　東生	筑波大学大学院教授
泉山　元	青森経済同友会　幹事
内山　清	青森中央学院大学教授
九戸　眞樹	弘前市教育委員会　委員長
幸丸　政明	東京環境工科専門学校長
武山　泰	八戸工業大学教授

敬称略・五十音順

オ　ブ　ザ　ー　バ　ー

氏名	所属・役職等
三村　申吾	青森県知事
小山田　久	十和田市長
鈴木　　日登美	青森県　環境生活部長
浅利　　次郎	青森県　県土整備部長
秋田　　佳紀	青森県　観光国際戦略局長
櫻庭　　憲司	青森県　上北地域県民局長
坂川　　勉	環境省　東北地方環境事務所　所長
尾関　　良夫	国土交通省　東北運輸局　局長
津田　　修一	国土交通省　東北地方整備局　局長
阿部　　悟	国土交通省　東北地方整備局　道路部長
佐近　　裕之	国土交通省東北地方整備局 青森河川国道事務所長